

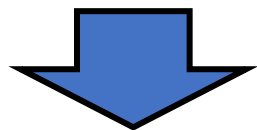
長洲町立中学校規模適正化 説明会資料

令和 4 年 5 月

1. 統合整備計画の趣旨・目的

- 令和3年3月に『長洲町教育振興基本計画』を策定
- 令和3年9月に『長洲町立中学校規模適正化調査委員会』を設置

町教育委員会から町立中学校の規模適正化について調査を依頼



「長洲中学校と腹栄中学校を統合し、新たな教育環境を
早急に実現する必要がある」と報告を受ける。

- 令和4年1月『長洲町立中学校統合整備計画策定に関する懇談会』を設置
- 令和4年4月『長洲町立中学校統合整備計画(案)』を策定

2. 長洲町立中学校の現状

(1) 各町立中学校の生徒数と学級数の推移

学校名	項 目	H10	H20	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
腹栄中	生徒数	504	251	233	216	213	197	184	185	195	196	199	211	203	217	214
	学級数	14	7	7	<u>6</u>	<u>6</u>	<u>6</u>	<u>6</u>	<u>6</u>	<u>6</u>	<u>6</u>	<u>6</u>	<u>6</u>	<u>6</u>	<u>6</u>	<u>6</u>
長洲中	生徒数	308	180	182	182	176	164	166	169	178	165	167	162	153	154	159
	学級数	9	6	6	<u>6</u>	<u>6</u>	<u>6</u>	<u>6</u>	<u>6</u>	<u>6</u>	<u>6</u>	<u>6</u>	<u>6</u>	<u>6</u>	<u>6</u>	<u>6</u>
合 計	生徒数	812	431	415	398	389	361	350	354	373	361	366	373	356	371	373
	学級数	23	13	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12

(2) 今後の生徒数の推計 【第2期長洲町人口ビジョンより】

	R7年(2025)		R17年(2035)		R27年(2045)		R32年(2050)	
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
合 計	371	12	344	12	341	12	350	12

2. 長洲町立中学校の現状

(3) 中学校の部活動部員数の推移 (令和3年5月現在)

学校名／年度		腹栄中学校			長洲中学校		
		R 1	R 2	R 3	R 1	R 2	R 3
全校生徒数		185	195	196	169	178	165
部活動入部者数計		156	102	146	104	106	89
入部率 (%)		84.3	52.3	74.5	61.5	65.2	53.9
運動部	陸上 (男・女)	17	13	21	28	35	22
	サッカー	15	13	20	24	13	12
	野球	16	5	12	8	9	7
	バレーボール (女)	18	10	17	17	16	15
	バドミントン (男・女)	32	23	30	—	—	—
	テニス (男女)	17	16	14	—	—	—
	ソフトテニス (男)	—	—	—	13	18	20
	ソフトテニス (女)	13	12	14	—	—	—
	バスケットボール (女)	10		—	10	9	8
	剣道 (男女)	—	—	—	10	9	6
文化部	吹奏楽 (男女)	18	6	18	4	6	5

2. 長洲町立中学校の現状

(4) 中学校の教職員数

【腹栄中学校】

《令和3年度教職員配置数》

腹栄中	校長	教頭	教諭			養護教諭	事務職員	合 計
			担任	特別支援	加配			
			9	2	3			
	1	1				1	1	18



《令和3年度教科担任数》

教科	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術	家庭	英語
	1	1	2 (加配1)	1 (加配1)	1	1	1	0	0	1 (加配1)

【長洲中学校】

《令和3年度教職員配置数》

長洲中	校長	教頭	教諭			養護教諭	事務職員	合 計
			担任	特別支援	加配			
			9	2	3			
	1	1				1	1	18



《令和3年度教科担任数》

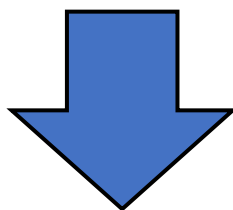
教科	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術	家庭	英語
	2	1	1 (加配1)	2	0 (加配1)	0	1	1	0	1 (加配1)

2. 長洲町立中学校の現状

【新設中学校】

令和6年度教職員配置数(義務標準法に基づく想定数)

新設校	校長	教頭	教諭			養護教諭	事務職員	合 計
			担任	特別支援	加配			
	1	1	18	2	—	1	1	24

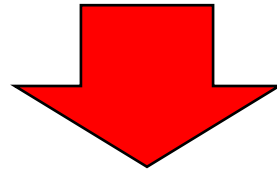


令和6年度教科担任数

教科	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術	家庭	英語
	3	2	2	2	1	1	2	1	1	3

3. 学校規模適正化に対する長洲町教育委員会及び長洲町の結論

規模適正化調査委員会からの調査報告書を受け、長洲町及び長洲町教育委員会の最終的な方針として『両中学校の統合を行う』と決定しました。



本町の中学校規模適正化については、

『長洲中学校』と『腹栄中学校』を統合します。

新設中学校の開校時期は令和6年4月1日とします。

4. 現在の中学校の現況について

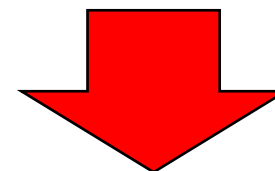
	腹栄中学校	長洲中学校
1. 現施設での対応	現在の校舎は、1学年5クラス編成での生徒数に対応できるように教室が整備されているため、統合後の11～12クラスにも現在の施設で対応できる。 ■適用判定⇒対応可能	現在の校舎は、1学年3クラス編成での生徒数に対応できるように教室が整備されているため、統合後の11～12クラスに対しては、教室が足りない。 (特別支援学級等の教室が確保できない。) ■適用判定⇒対応不可
2. 施設改修の必要性	現況、更衣室等に使用している部屋を教室仕様への改修が必要となる。(窓、ドア・壁・エアコンの設置) ■改修の必要性判定⇒一部必要有り	統合によって増加する教室数が現校舎にないため、校舎の増築(改修+プレハブ)により多額の費用が見込まれる。 ■改修の必要性判定⇒必要性が高い
3. 防災面での安全性	洪水・土砂災害警戒区域、津波浸水想定区域、高潮浸水想定区域の想定外区域に位置する。 ■安全面での判定⇒区域外	洪水・土砂災害警戒区域、津波浸水想定区域外ですが、高潮浸水想定区域においては、長洲中学校は2.0m以上5.0m未満の浸水想定区域内に含まれる。 ■安全面での判定⇒区域内
4. 通学距離の偏り	町の中央部周辺に位置しており、どの地域からも通学距離の偏りが少ない。 ■通学距離の判定⇒偏りは小さい	町の西北端に位置しており、通学距離の偏りが大きい。 ■通学距離の判定⇒偏りは大きい

4. 現在の中学校の現況について

■通学距離について（参考）



町教育委員会にて、現在の各中学校の状況等（校舎の規模、施設改修の必要性、防災面、通学距離など）を含めて協議を行った結果、統合先の中学校については以下の通り決定しました。



統合する中学校の位置は、
現在の『**腹栄中学校**』とします。

5. 『新しい学校づくり準備委員会（仮称）』の設置について

部 会	内 容
総務部会	1. 校名、校歌、校章、校則等に関する事。 2. 閉校式、開校式等に関する事。 3. 通学路の安全対策等に関する事。 4. 制服、カバン、体操服等に関する事。 5. 部活動等に関する事。 6. その他
学校部会	1. 教育課程等教育内容策定に関する事。 2. 生徒の交流事業に関する事。 3. 学校行事に関する事。 4. 生徒会等に関する事。 5. その他
P T A 部会	1. PTAの組織運営に関する事。 組織編制、規約、役員選出、運営計画に関する事。 2. PTA行事に関する事。 3. その他
事務部会	1. 設備及び備品に関する事。 (学校備品、教材備品、学校図書等) 2. 統合移転準備に関する事。 3. 予算計画に関する事。 4. その他

6. 学校規模適正化に対する町の基本方針

(1) 再編基準

- ① 1 学校あたりの学級数は標準規模である『**1 2 学級から 1 8 学級**』とします。
- ② 1 学級当たりの生徒数は県教育委員会の編成基準に基づき、1 学年は『**3 5 人学級**』、2～3 学年は『**4 0 人学級**』とします。

(2) 再編の手法と新設校の開校時期及び位置

再編の手法は、対象校をいずれも閉校し、新設校を開校する『**新設統合**』とします。

- ア 開校の時期 令和 6 年 4 月 1 日開校とします。
- イ 学校の位置 現在の腹栄中学校の位置とします。

(3) 新しい学校づくり準備委員会（仮称）の設置

両中学校の教職員、生徒、保護者、地域住民等で構成し、様々な事項について協議します。

(4) 学校施設の整備

可能な限り現在の校舎・施設の有効活用を図りつつ、子供たちが快適に学習活動ができるように施設整備を行っていきます。

(5) 通学路の安全対策

新たな通学路の検討及び危険個所の把握など、保護者、学校、地域、道路管理者、警察等との協議を行い、安全対策に取り組んでいきます。

6. 学校規模適正化に対する町の基本方針

(6) 教育環境の整備

ICTの活用や外国語教育など、近年の学習内容・教育方法に対応しつつ、先進的な教育環境の整備にも取り組んでいきます。

(7) 特別支援教育

特別な支援を要する生徒に十分配慮し、様々な状況に対応した環境整備に取り組んでいきます。

(8) 地域と学校の連携・協働

将来の地域の担い手となる子供たちを健やかに育むため、コミュニティ・スクールを十分に活かし、地域社会と一体となった特色ある学校づくりに取り組みます。

(9) 閉校する学校の活用検討について

今後のまちづくりの観点からも非常に重要であることから、慎重に検討を行います。

(10) 学校統合にあたっての生徒への配慮

ア 事前に各種交流事業を実施し、生徒が持つ不安や戸惑いなどに対応していきます。

イ 新しい学校で円滑に学校生活がスタートできるように、生徒の心のケア等に努めます。

【資料】『長洲町立中学校規模適正化調査委員会名簿』

	氏 名	役 職 名	所 属		氏 名	役 職 名	所 属
1	太田 恭司	熊本大学大学院教育学研究科 シニア教授	学識経験者	8	松岡 友美	NPO法人 スローすてっぷ代表	教育関係者
2	稲田 尚誠	腹赤小学校長（校長会長）	学校関係者	9	菅原 雅子 (長洲ひまわり幼稚園長)	認定子ども園代表	教育関係者
3	牧山 純一	腹栄中学校長	学校関係者	10	中尾 政光 (長洲町中学校運営協議会会長)	長洲町中学校運営協議会代表	教育関係者
4	富田 孝司	長洲中学校長	学校関係者	11	福田 了裁 (青少年育成町民会議会長)	青少年育成町民会議代表	教育関係者
5	岩切 久美子 (PTA連合会会長)	町PTA連合会小学校代表	PTA関係者	12	上野 準一 (駐在員副会長・立野区長)	腹栄中学校区駐在員代表	地域関係者
6	村島 佳行 (腹栄中PTA会長)	腹栄中学校PTA代表	PTA関係者	13	猪本 一男 (駐在員会長・宮ノ町区長)	長洲中学校区駐在員代表	地域関係者
7	田中 伏美 (長洲中PTA会長)	長洲中学校PTA代表	PTA関係者				